

Topics
Topics

社内旅行実施!

昨年の本社の社内旅行は、磯部温泉と北海道の2班に分けて開催しました。また、東北支店はほぼ全員参加でみちのくの秘湯「不老不死温泉」へ。

11月初旬開催の北海道旅行は、参加者の日ごろの行いがよいのか、車中で眠くなるほど天気もよく、暖冬のお陰で多少時期がずれていながらも紅葉を楽しむことができました。

1日目、お昼はサッポロビール園でジンギスカンの食べ放題、午後は小樽でワインの試飲やお菓子の試食、宴会は札幌で蟹の食べ放題、と飲み食い食べに明け暮れてもう満腹状態でした。

2日目は、各自自由行動とし、ゴルフに行く人もいれば、札幌を観光したり、温泉に行ったりする人もいて、それぞれに満足できる旅行だったと、帰りの飛行機で熟睡している皆さんを見て感じました。

磯部温泉は伊藤社長、柴田常務らが参加し、おじさんばかりとなりましたが、車内と旅館では大いに盛り上がり、楽しいひとときでした。

東北支店は津軽路のゆっくり旅とし、みちのくの秘湯「不老不死温泉」でリフレッシュと、更なるエネルギーの充填をしました。



北海道支笏湖にて



磯部温泉にて



不老不死温泉にて

部内配属
部内配属

国内営業部に 木村主事配属



この度更なる受注拡大に向け、木村主事が技術管理部から国内営業部に配属となった。木村主事は技術管理部でのISO担当及びプロセス技術の経験を持ち、今迄、国内はもとより、主として中国案件等を手がけており、今後はこの経験を生かし、国内営業をリードしていきます。

Engineering Quarterly

平成18年 1月 1日 発行 Vol.36

発行責任者 国内営業部長 橋 政人(tachibana_m@mesco.co.jp)

発行担当者 国内営業部 正木 孝信(masaki@mesco.co.jp)

URL:<http://www.mesco.co.jp>

明日を担う技術の **MESCO**

三井金属エンジニアリング株式会社

本社 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アメイスト 15階 Tel 03(5610)7831 Fax03(5610)7861

国内営業部 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アメイスト 14階 Tel 03(5610)7840 Fax03(5610)7863

東京支店 〒273-0017 千葉県船橋市西浦 3-9-1 Tel 047(432)0131(代表)Fax047(432)0127

東北支店 〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 Tel 0178(28)2041(代表)Fax0178(28)5251

MESCO

Engineering 2006年1月 Quarterly Vol 36

国内営業部

ISA プロセスの受注

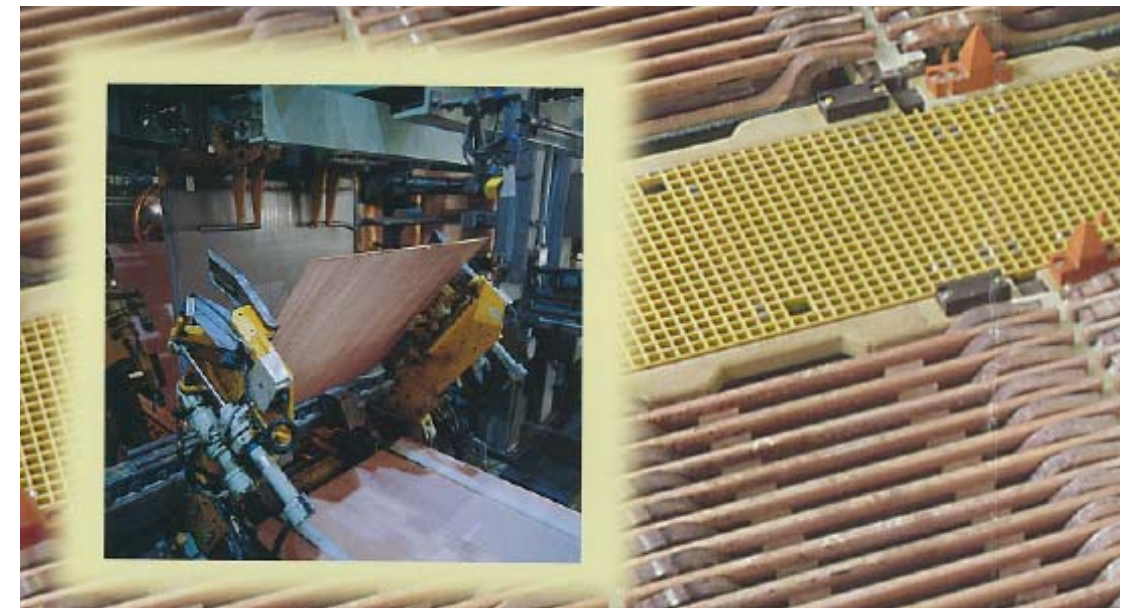
MESCO国内営業部は、国内大手非鉄金属製錬各社より、銅電解 ISA プロセスを相次いで受注しています。

ISA プロセスは、従来の種板(カソード極)を使用した製錬方法からステンレス材(カソード極)を使用する電解方式で、パーマネント方式と呼ばれている最新の電解方式であります。

ISA 電解法は、xstrata社(CRL)が開発し**MESCO**の剥取装置を組み入れることによる、パーマネント電解方式で、高効率、カソード極(電解銅)品質の高さ、電解槽への自動挿入、引き上げ等、最新のISA剥取装置で、洗浄、剥取、重量測定、ロット管理、サンプリング等の自動化を行い、安全操業で且つ省力化された設備であります。

ISA プロセスは、永年の銅電解の歴史をベースにした、まさに画期的なプロセスであり、**MESCO**は、海外の提携先とのタイアップをもとに、この最新設備の技術を国内は、もとより海外にもその裾野を拡大しています。

MESCOの非鉄金属分野のエンジニアリングは信頼と技術で更にその広がりを見せています。



ISA プロセス

㈱MTR 殿向 熔融飛灰脱塩処理設備建設工事受注

MESCO東北支店は、平成17年5月に三井金属グループの㈱MTR 殿より熔融飛灰脱塩処理設備の設計・施工を受注し、8月より建設工事に着手しました。

本プラントは、全国の焼却施設溶融炉から発生する熔融飛灰から亜鉛・鉛・銅等の有用資源を回収するため、一時処理として熔融飛灰中に多量に含有される塩素を除去するプラントで、大太平洋金属㈱殿とのタイアップにより資源循環型事業の前処理を担う重要な事業であり、青森県と経済産業省の支援を得てエコタウン構想を現実のものとして循環型社会の構築に貢献するものです。

本プラントの飛灰処理能力は、日量最大165t、年間51,000tの計画で、平成18年4月本格操業に向けて建設工事が進行中であります。

今後も**MESCO**東北支店は、環境分野の経験と実績ある技術力で顧客ニーズに対応していきます。



溶解飛灰脱塩設備

屋久島配電線昇圧及び変電所設備工事受注

MESCO国内営業部は、熾烈な競争の元ではありましたが、屋久島農業協同組合殿より屋久島配電線昇圧及び変電所設備工事を受注しました。本工事は、農山漁家のクーラー等の普及、学校の建設、観光地における民宿等の増加により、配電能力を上回り、電圧効果や配電電力ロス率が高くなったことから、オーバーロードによる停電等、電気の安定供給に大きな問題を生じることが予測されます。

屋久島におけるこれらの状況を受け、**MESCO**は電気関連において、今まで培った豊富な経験から昇圧変電所を設け、配電線を新設及び既設配電線路上部に共架することにより、配電電力量が大幅に軽減され、配電



配電線工事

地域全体に対してトラブルの解消が可能となることを提案したことが認められ、受注となりました。

現在、5月完工に向け、配電線の新設、変電所設備等の工事を予定通り施工中であり、その完成が待たれているところです。

MESCOは、電気関連分野においても全国各地にまで広範囲に挑戦しています。

受注先：屋久島農業協同組合 施工地：鹿児島県熊毛郡屋久町



起工式

MESCOの豊富な技術と経験が今、各地で展開されています。

防衛庁航空基地 戦闘機格納庫に鉛板を納入

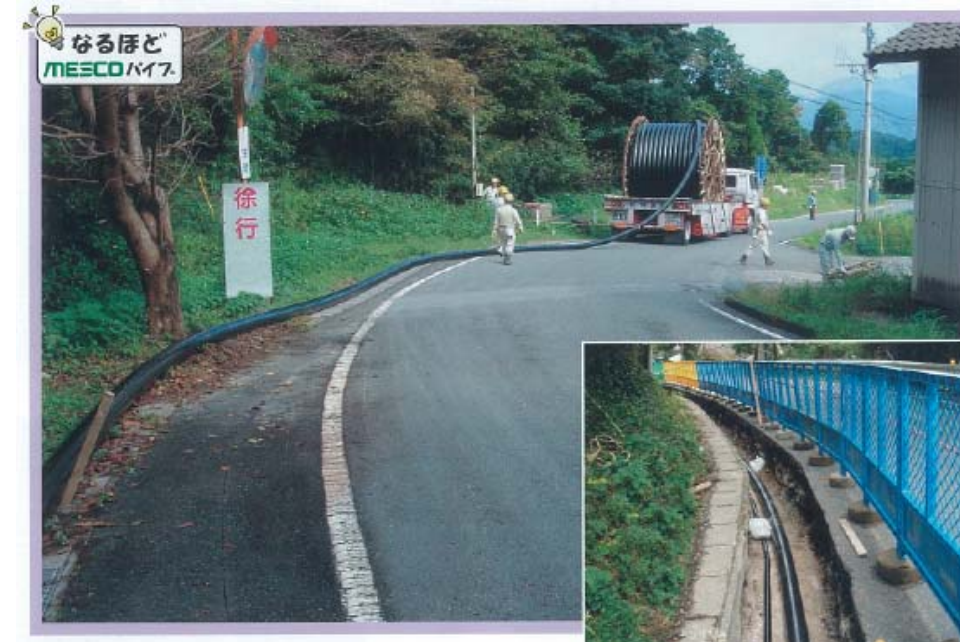
MESCO素材部品営業部は防衛庁航空基地の格納庫に使用する鉛板を納入しました。この格納庫では戦闘機の非破壊線検査などが行われており、X線遮蔽用として弊社の鉛板が採用されました。厚さ数mmの鉛板ほか、目地用鉛テープ・コーナー材など施工し易い所定寸法にして、大量の納入をしました。

この格納庫は、航空侵略に対する緊急発進など防空作戦上重要な任務を持つジェット戦闘機の検査をおこなうものです。機体室は幅：22m×長さ：30m×高さ：6.4mほどの大きさで、壁・ドアなどに鉛板が使用されました。

MESCOの遮蔽材は、放射線の被曝から人体を守るとともに、わが国の平和維持のためにも重要な役割の一端を担っております。

納入先 航空自衛隊基地 戦闘機格納庫
品名 X線遮蔽用鉛板

高耐圧・長尺配管・可とう性に優れた**MESCO**パイプ



■工事概要 市町村合併により簡易水道の統合事業が実施された。管種選択にあたり、『高耐圧管である事』『配管ルートの曲がりやに追従できる事』『施工性が良い事』等の条件をクリアし本件採用となった。実際の施工も施工写真の通り、道路埋設部分は専用トレーラーを走らせながら仮延管を行い、掘削完了後、布設を行った。当然、出来る限り長尺での配管とし、継手箇所最小限とした。

■採用内容 ①用途：送水管（道路・山岳埋設配管）
②品種・サイズ・数量：WEETM20 Φ150×518m、WEETAX W150S×778m
WE-11 W150S×350m、WE-13.6 W150S×293m

■工事概要
カーブ橋への添架の上、街灯基礎の張出しにも対応できる管材として本件採用となった。又、寒冷地であることから保温付のGNGWが選択された。

■採用内容
①用途：配水管（橋梁添架）
②品種・サイズ・数量：
GNGW-13.6
W150×80m

